

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	201 - 2	新規・継続	継続
事務事業名	ファミリーサポートセンター運営事業	一般会計	3 款 2 項 1 目 36 細目	ソフト
所 属	福祉部 こども家庭課 子育て支援係	総合計画施策体系		2 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	安心して子育てできる環境の整備、地域における子育て支援の充実を目的とし、地域で「子育ての助け合い」を行う会員組織を運営する。								
対 象 (誰・何を対象に)	①提供会員:市内に居住し、健康で援助活動に理解と熱意がある20歳以上の者 ②依頼会員:市内に居住又は勤務している者で、0歳児から小学6年生までの児童の保護者								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 ファミリー・サポート・センターの運営(7,208千円) 子育ての援助を受けたい人と、援助を行いたい人を結びつけ、地域における子育ての相互援助活動を行うため、会員登録、マッチング(提供会員と依頼会員の事前打ち合わせ)のほか、提供会員として登録するために必要な「提供会員事前研修」や会員登録後の「フォローアップ講座」を実施する。</p> <p>(1) 会員の活動内容</p> <p>ア 子どもの送迎(保育所、幼稚園、小学校等)</p> <p>イ 子どもの預かり</p> <p style="margin-left: 20px;">① 保育所、幼稚園、小学校等の開始時間前又は終了時間後</p> <p style="margin-left: 20px;">② 放課後又はいきいき子どもクラブ終了後</p> <p style="margin-left: 20px;">③ 冠婚葬祭、買い物、子育ての息抜きが必要なとき</p> <p>ウ その他会員の育児を支援するために必要な援助等</p> <p>(2) 利用料金(1時間当たり)</p> <p>ア 月曜日～金曜日(7:00～19:00) 600円</p> <p>イ ア以外(早朝・夜間・土日祝) 700円</p>								
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	提供会員事前研修参加人数	人	102	150	150				
	フォローアップ講座延参加人数	人	44	30	30				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	地域における子育て支援を充実し、子育て世帯の仕事と育児の両立を促進するためには、当センターの活性化が不可欠であることから、「登録会員数」と「活動件数」を成果指標とする。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	登録会員数	人	795	800	850				
	活動件数	件	2,804	2,000	2,000				

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	6,643 千円	7,045 千円	7,208 千円	千円
	財源内訳	2,932 千円	2,932 千円	2,932 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	3,711 千円	4,113 千円	4,276 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	201 - 3	新規・継続	継続
事務事業名	子育て家庭支援事業	一般会計	3 款	2 項	1 目 37 細目
所 属	福祉部 こども家庭課 子育て支援係			総合計画施策体系	2 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	子育て情報提供事業、子育て外出支援事業、子育て力養成事業により、子育て家庭の支援を行い、「子育てするなら東広島！」の実現を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市内の子育て当事者など						
事業の概要 及び H28活動計画	<p>【新】1 子育て家庭の外出支援(1,598千円)</p> <p>(1) 乳幼児用トイレ備品の整備 乳幼児がいる家庭の外出時の安心感を醸成するため、子育て家庭の利用機会が多い市有施設の多目的トイレに乳幼児待機用チェア及び幼児用便座を配備する。</p> <p>(2) 学生子育て応援隊の結成・運営 子育て世帯を対象とする市主催行事において託児サービスの充実を図るため、大学生による「学生子育て応援隊」を結成し、託児会場において託児サービス提供団体の補助を行う。</p> <p>【新】2 子育て力の養成(367千円) 親子の絆づくりや親子の愛着形成をめざした子育て世帯向けの参加型・実践型の子育て講座を展開するため、有識者及び子育て支援者からの指導・助言のもとに、講座のプログラムを作成する。</p> <p>3 子育て情報の発信(1,832千円)</p> <p>(1) 子育てガイドブック 子育ての不安を少しでも解消し、楽しみながら子育てができるよう、子育てに関する制度や関連施設の情報を一元的にとりまとめたガイドブックを更新・増刷する。</p> <p>(2) Kids☆めるまが (公財)ひろしまこども夢財団が運営する「Kids☆めるまが」のメール配信システムを活用し、登録会員に対して、子育てに役立つ情報を提供する。</p> <p>(3) ひがしひろしま子育てナビ「すくのび」 子育て情報を一元的に集約したWEBサイトを、官民連携事業を活用し、インターネット上で公開する。</p>						
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)		
	学生子育て応援隊養成セミナー開催回数	回	-	-	2		
	Kids☆めるまが情報発信件数	件	24	50	50		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	子育て情報の利用者を測定する指標である「Kids☆めるまが登録会員数」、子育て世帯の外出支援の指標である「学生子育て応援隊・派遣回数」を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	Kids☆めるまが登録会員数	人	2,827	2,900	3,000		
	学生子育て応援隊派遣回数	回	-	-	12		

3 コスト情報

		26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	414 千円	608 千円	3,797 千円	千円
	財源内訳			926 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	414 千円	608 千円	2,871 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号 201 - 4	新規・継続	継続
事務事業名	子ども未来創造推進事業	一般会計	3 款 2 項 1 目 38 細目
所 属	福祉部 こども家庭課 子育て支援係	総合計画施策体系	2 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	子どもが健やかに育ち、親子がともに未来に明るい展望を抱けるよう、若者や子育て世代を対象に、少子化対策の一環として、結婚・妊娠・出産・育児に対するポジティブな意識醸成を図る。								
対象 (誰・何を対象に)	市内の大学生、子育て当事者、子育て支援者、地域住民など								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 結婚・妊娠・出産・育児に対する前向きな機運醸成(4,030千円)</p> <p>(1) こども未来研究所の運営 学生、子育て支援者、地域住民等と協働し、子育て支援策や少子化対策等を企画する組織として、「こども未来研究所」を運営する。</p> <p>(2) こども未来セミナーの開催 ア 婚活支援セミナー 若者の結婚に対する意識醸成を図り、結婚行動につなげるためのセミナーを開催する。 イ 未来のパパママ体験セミナー 大学生・若者を対象に、妊娠・出産に関する正しい知識、結婚・子育て、男女のパートナーシップについて学ぶ講義と保育体験をセットにしたセミナーを開催する。 ウ 子育て支援セミナー 子どもの保護者を対象に、無料の託児付き講座を開催し、子育てに役立つ情報を提供し、育児疲れの解消や子育て当事者同士の交流を図る。</p> <p>(3) こども未来フェスタの開催 子どもに関わるすべての人を対象に、こども未来研究所が企画する子育て応援イベント「こども未来フェスタ」を開催する。スタッフとして学生ボランティアや子育て支援者にも参画していただき、子どもと子育て世代が主役となるイベントを開催することで、「子育てするなら東広島」の実現に向けた機運の醸成を図る。</p>								
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	こども未来セミナー・フェスタ等開催回数	回	-	11	7				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	若い世代へ向けて、結婚・妊娠・出産・育児に対するポジティブな意識醸成を図ることを目標に、「参加者数」を成果指標とする。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	こども未来セミナー・フェスタ等参加者数		-	600	800				

3 コスト情報

		26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	千円	875 千円	4,030 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	4,030 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	千円	875 千円	千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	201 - 5	新規・継続	継続
事務事業名	家庭児童相談室運営事業	一般会計	3 款	2 項	1 目 70 細目
所 属	福祉部 こども家庭課 子育て支援係			総合計画施策体系	2 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	家庭や子どもに関するさまざまな相談に対応することにより、家庭における適切な児童養育等を促し、児童福祉の向上を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市内に居住する18歳未満の子どもを養育する保護者等並びに家庭内で配偶者等から暴力などによる被害を受けた者						
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 家庭児童相談室の運営(10,933千円)</p> <p>(1) 家庭児童相談 子どもの養育に関することや、家庭における人間関係に関することなどについて、専門の家庭相談員が相談支援を行う。また、ひとり親家庭の親や養育者を対象に、自立に必要な情報提供や、母子・父子・寡婦福祉資金等について、相談支援を行う。</p> <p>(2) DV防止対策・相談・支援 DV被害者の相談に応じ、情報の提供、助言、関係機関との連絡調整により適切な支援を行う。</p>						
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)		
	家庭児童相談受付件数	件	669	-	-		
	DV相談受付件数	件	38	-	-		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	家庭児童福祉及びDVに関する相談指導業務を通じて、家庭における適切な児童養育その他家庭児童福祉の向上を図る。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)

3 コスト情報

		26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	10,816 千円	10,912 千円	10,933 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	22 千円	16 千円	22 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	10,794 千円	10,896 千円	10,911 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	201 - 6	新規・継続	継続
事務事業名	児童虐待防止事業	一般会計	3 款 2 項 1 目 71 細目	ソフト
所 属	福祉部 こども家庭課 子育て支援係			総合計画施策体系 2 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	児童福祉向上のため、児童虐待の早期発見・再発防止や要保護児童の適切な保護を行うとともに、児童虐待の予防に向けて、関係機関との連携体制や支援策の充実を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市内に居住する18歳未満の子どもを養育する保護者等						
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 要保護児童対策地域協議会の運営(354千円) 要保護児童に係る問題の解決や児童虐待の発生予防、早期発見、早期解決を図るため、関係機関で構成する要保護児童対策地域協議会において、子どもや家庭に関する情報や支援方針等を共有し、適切な連携のもとで児童の保護等に対応する。</p> <p>2 子育てヘルパーの派遣(751千円) 出産後間もない時期の乳児のいる世帯のうち、育児ストレス、産後うつ病等、支援を必要とする世帯に対して子育てヘルパーを派遣し、家事、育児等の援助を通じて、養育上の諸問題の解決、軽減を図り、家庭の養育力の養成及び向上を支援する。</p> <p>3 児童虐待予防講座の開催(651千円) 要支援の保護者等を対象として、養育のスキルアップを図る講座を開催し、児童虐待の予防を推進する。</p> <p>4 児童虐待防止の啓発等(326千円) 地域の関係者や住民に対して、児童虐待防止の啓発活動を行うとともに、児童虐待予防に係る協議や虐待対応に必要な知識を習得するための支援者の資質向上を図る。</p>						
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)		
	要保護児童対策地域協議会代表者会議・実務者会議の開催回数	回	6	6	6		
	子育てヘルパー派遣回数	回	75	90	100		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	虐待通告があった際には、関係機関と連携し早期に対応するとともに、児童の人権を守り、児童虐待等要保護児童に係る問題の発生予防、早期発見、早期解決に努める。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)

3 コスト情報

		26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	2,287 千円	2,160 千円	2,082 千円	千円
	財源内訳	1,020 千円	744 千円	764 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	1,267 千円	1,416 千円	1,318 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	201 - 10	新規・継続	継続
事務事業名	乳幼児等医療費支給事業	一般会計	3 款 2 項 2 目 75 細目	ソフト
所 属	福祉部 こども家庭課 子育て支援係			総合計画施策体系 2 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	乳幼児等に係る医療費の一部を助成することにより、疾病の早期発見と治療を促進し、もって乳幼児等の健やかな育成を図るとともに、子育て家庭の経済的負担の軽減を図る。								
対 象 (誰・何を対象に)	市内に住所を有する乳幼児等をもつ保護者								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 乳幼児等医療費の支給(326,648千円)</p> <p>(1) 助成内容</p> <p>ア 0歳児から就学前まで・・・通院・入院にかかる医療費の保険診療自己負担分について助成(現物給付及び現金給付)を行う。</p> <p>イ 小学1年生から中学3年生まで・・・入院にかかる医療費の保険診療自己負担分について助成(現物給付及び現金給付)を行う。</p> <p>※平成28年4月より、入院に係る支給対象の範囲を小学6年生から中学3年生に拡大する。</p> <p>(2) 一部負担金</p> <p>1医療機関当たり、入院の場合は月14日を限度に1日500円、通院の場合は月4日を限度に1日500円を自己負担。</p> <p>※保険薬局で支給される薬剤及び診療に基づく補装具代については一部負担金なし。</p> <p>(3) 所得制限</p> <p>乳幼児等を養育している保護者の所得が所得制限限度額未満の場合に助成対象。</p> <p>(4) 費用負担</p> <p>県1/2、市1/2</p>								
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	受給者数	人	12,011	11,750	11,400				
	利用件数	件	192,390	192,000	197,000				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	乳幼児等の子育て家庭の経済的負担の軽減を図り、生活の安定に寄与するため、引き続き、時代の要請や市民ニーズの高まりに応えながら、段階的な制度の拡充を検討する必要がある。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	323,125 千円	345,889 千円	346,807 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	156,200 千円	168,385 千円	163,968 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	166,925 千円	177,504 千円	182,839 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	201 - 12	新規・継続	継続
事務事業名	母子家庭就労支援事業	一般会計	3 款	2 項	2 目 77 細目
所 属	福祉部 こども家庭課 子育て支援係			総合計画施策体系	2 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	母子家庭及び父子家庭の自立を促進するため、就労支援を柱として、子育て・生活支援、経済的支援等の総合的な自立支援を行う。						
対象 (誰・何を対象に)	母子家庭の母及び父子家庭の父						
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 母子・父子自立支援プログラムの策定支援(2,610千円) 母子家庭の母及び父子家庭の父(児童扶養手当受給者のうち就労意欲のある者)に対し、それぞれの生活状況に応じた「母子・父子自立支援プログラム」を策定し、公共職業安定所等と連携しながら、自立や就労を支援する。</p> <p>2 母子家庭及び父子家庭自立支援教育訓練給付金の給付(45千円) 母子家庭の母及び父子家庭の父の主体的な能力開発の取り組みを支援し、ひとり親家庭の自立の促進を図るため、教育訓練の受講のための費用を一部支給する。 (1) 対象講座 介護初任者研修、医療事務の養成講座など雇用保険制度の教育訓練給付の指定教育訓練講座 (2) 支給額 支給対象者が対象教育訓練の受講のために本人が支払った費用の60%に相当する額(上限額20万円)</p> <p>3 母子家庭及び父子家庭高等職業訓練促進給付金等の給付(10,242千円) 経済的自立に効果的な資格を取得するため1年以上養成機関で修業した場合に、受講期間中の生活費の負担軽減のため高等職業訓練促進給付金及び高等職業訓練修了支援給付金を支給する。 (1) 対象資格 看護師、准看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士、調理師、製菓衛生師 など (2) 支給額 高等職業訓練促進給付金:100,000 円/月(市民税非課税世帯) 70,500 円/月(市民税課税世帯) 高等職業訓練修了支援給付金:50,000 円(市民税非課税世帯) 25,000 円(市民税課税世帯)</p>						
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)		
	母子・父子自立支援プログラム策定件数	件	38	41	40		
	自立支援教育訓練給付金及び高等職業訓練促進給付金支給件数	件	11	12	11		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	「母子・父子自立支援プログラム」の策定、「教育訓練給付金」及び「高等職業訓練促進給付金」を支給した者の就職件数を成果指標とする。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	就労支援者の就職件数	件	29	20	20		

3 コスト情報

		26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	13,861 千円	13,042 千円	12,897 千円	千円
	財源内訳	11,357 千円	8,514 千円	8,194 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	2,504 千円	4,528 千円	4,703 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	201 - 13	新規・継続	継続
事務事業名	妊婦・乳幼児健康診査事業	一般会計	4 款 1 項 3 目 1 細目	ソフト
所 属	福祉部 こども家庭課 母子保健係			総合計画施策体系 2 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	健康診査において、妊婦の健康管理・乳幼児の発達確認を行うことにより、疾病の早期発見・早期治療を促し、母子の健やかな育成を図る。								
対象 (誰・何を対象に)	妊婦、乳児、幼児								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 妊婦・乳児健康診査受診券による健康診査の実施(177,448千円) 母子健康手帳交付時に交付する妊婦健康診査、新生児聴覚検査及び乳児健康診査受診券により、医療機関において、健康診査等を実施する。 【交付枚数】妊婦血液等検査1枚、子宮頸がん検査1枚、クラミジア検査1枚 妊婦一般健康診査14枚、新生児聴覚検査1枚、乳児健康診査2枚</p> <p>2 妊婦歯科健康診査の実施(3,637千円) 妊婦の口腔衛生及び胎児の健康管理のため受診券を交付し、医療機関において、歯科健康診査を実施する。</p> <p>3 乳幼児健康診査の実施(19,010千円) 発達の確認、疾病の早期発見、育児不安の軽減を目的に、3～4か月児、1歳6か月児、3歳児を対象として、集団で健康診査を実施する。</p> <p>4 健診事後教室、未就園児発達支援事業及び個別相談の実施(3,880千円) 健診後、発達に不安を持つ親子に対して、遊びを通して発達を促す教室や広島大学と連携した学生ボランティアの協力による親子教室、臨床心理士等による個別相談を実施する。</p>								
									
	3歳児健診会場の様子								
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	母子健康手帳を発行した妊婦数	人	1,758	1,790	1,790				
	妊婦一般健康診査件数	件	21,678	21,800	21,800				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	乳幼児健診(3～4か月児健康診査、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査)の受診率を高めることが、乳幼児の疾病の早期発見・健康増進および子育て支援へとつながるため、健康診査受診率を成果指標とする。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	3～4か月児健康診査受診率	%	97.3	99.0	99.0				
	妊婦歯科健康診査受診率	%	38.8	45.0	50.0				

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	191,623 千円	206,148 千円	204,440 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	24 千円	24 千円	千円
	一般財源	191,623 千円	206,124 千円	204,416 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	201 - 15	新規・継続	継続
事務事業名	妊産婦・乳幼児家庭訪問事業	一般会計	4 款 1 項 3 目 3 細目	ソフト
所 属	福祉部 こども家庭課 母子保健係			総合計画施策体系 2 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	乳幼児の家庭訪問を行い、疾病の早期発見及び必要に応じた子育て情報の提供、育児支援を行い、個々の成長を促す。								
対 象 (誰・何を対象に)	乳幼児、妊産婦等								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 乳児家庭の全戸訪問(13,985千円) 乳児家庭の孤立化を防ぎ、健全な育児環境の確保を図るため、出生した乳児のいる全ての家庭を対象に、育児不安が増長することの多い4か月までの間に家庭訪問を行う。</p> <p>2 未熟児訪問・発達相談会の開催(2,880千円) 養育医療の対象者や医療機関からの紹介のあったケースを訪問し、育児不安に対する支援を行う。また、低出生体重児等の未熟児を対象として、小児科医師・理学療法士を交えた発達相談会を開催し、発育等に関する相談や育児支援を行う。</p> <p>3 育児支援の連携及び要支援家庭への訪問(114千円) 育児支援連携事業として、医療機関から保健師の支援が必要なケースの紹介を受け、ケース会議への参加や家庭訪問を行う。また、健診の未受診家庭や乳幼児と保護者の心身の健康に関して支援が必要な家庭を訪問し、子育てを支援する。</p>								
									
	乳児家庭全戸訪問の様子								
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	乳児家庭訪問人数	人	1,731	1,760	1,760				
	発達相談会参加延べ人数	人	50	60	60				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	家庭訪問を行った際、乳児の成長や母親の育児の負担感など気になるケースについて、電話や再訪問によりフォローを行い、育児不安の軽減を図っており、その実績である訪問率を成果指標とする。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	乳児家庭全戸訪問の訪問率	%	97.1	99.0	99.0				

3 コスト情報

		26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	15,850 千円	16,854 千円	17,177 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	8,380 千円	9,014 千円	9,012 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	7,470 千円	7,840 千円	8,165 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	201 - 16	新規・継続	継続
事務事業名	児童館的機能施設運営事業	一般会計	3 款 2 項 1 目 45 細目	ソフト
所 属	福祉部 保育課 児童育成係			総合計画施策体系 2 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	主に3歳から小学校低学年の児童と保護者を対象に、育児相談などの子育て支援や健全な遊びと交流の機会の提供を行うことにより、児童等の健全な育成を図る。								
対象 (誰・何を対象に)	乳幼児及び小学校低学年並びにその保護者(これから子育てを始めようとする者を含む)								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 キッズプラザひがしひろしまブランコの運営(6,091千円)</p> <p>(1) 児童に居場所を提供するほか様々な交流の拠点とするため、保育士等、児童の健全な遊びや子育てに関する専門知識を有する児童厚生員を配置する。</p> <p>ア 育児・保育に関する不安等についての相談及び指導</p> <p>イ 幼児・児童に健全な遊びを与え、健康を増進し、情緒豊かにする。</p> <p>ウ 健全な遊びを通じて異年齢児童の交流の機会を与え、その自主性、社会性及び創造性を高める。</p> <p>(2) キッズプラザひがしひろしまブランコ運営</p> <p>ア 開館日 月曜日から土曜日まで(祝日及び年末年始を除く)</p> <p>イ 開館時間 午前10時から午後5時まで</p> <p>2 各種イベントの開催(261千円)</p> <p>乳幼児や小学生等を対象とした各種イベントを開催し、児童の健全な育成を図る。</p>								
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	各種イベント・クラブ活動開催回数	回	196	190	200				
	ブランコ来場者数	人	18,843	19,000	19,500				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	対象の方に広く利用していただくため、「ブランコ来場者数」及び「イベント等参加者数」を成果指標とする。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	ブランコ来場者数	人	18,843	19,000	19,500				
	イベント等参加者数	人	4,439	3,900	4,500				

3 コスト情報

		26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	5,963 千円	6,556 千円	6,352 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	5,963 千円	6,556 千円	6,352 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	201 - 17	新規・継続	継続
事務事業名	地域子育て支援拠点等事業	一般会計	3 款 2 項 3 目 53 細目	ソフト
所 属	福祉部 保育課 保育所係			総合計画施策体系 2 - 2

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	保育所や公共施設内に子育て支援拠点を開設し、地域の子育て家庭に対する育児支援を行い、子育てに対する不安を気軽に相談したり、親と子どもの交流を広げる場を提供する。									
対象 (誰・何を対象に)	就学前の保育所等に入所していない乳幼児とその保護者									
事業の概要 及び H28活動計画	1 子育て支援拠点事業の実施(100,538千円) (1) 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進 (2) 子育て等に関する相談、援助の実施 (3) 地域の子育て関連情報の提供 (4) 子育て及び子育て支援に関する講習会等の実施(月1回以上)									
	2 利用者支援事業の実施(20,196千円) (1) 子育て等に関する相談(個別ニーズの把握) (2) 施設・事業等の利用にあたっての助言・利用支援 (3) 教育分野等も含めた幅広い情報収集、提供 (4) 関係機関との連絡・調整、連携、協働の体制づくり									
	番号	施設名	設置者	所在地	利用者支援事業の実施状況					
	①	愛育保育園「ゆりかご」	民間	西条	実施					
	②	キッズプラザ「ゆめもくば」	NPO	西条	実施					
	③	認定こども園みそのうこばとの森「こばとの森」	民間	西条						
	④	みづき保育園子育て支援センター	民間	西条						
	⑤	八本松みづき子育て支援センター	民間	八本松						
	⑥	青雲保育園「にこにこ一む」	民間	西条						
	⑦	西条あおい保育園「きずなの木」	民間	西条						
⑧	認定こども園サムエル西条「ワンダーラビット」	民間	西条							
⑨	認定こども園サムエル東広島「マザーグースのへや」	民間	高屋	実施						
⑩	八本松あおい保育園「こんぺいとう」	民間	八本松							
⑪	妙徳保育園「虹のへや」	民間	八本松							
⑫	志和龍城保育園「たつのこ」	民間	志和							
⑬	東志和保育園「りす組さん」	民間	志和							
⑭	入野光保育園「子育て広場」	民間	河内							
⑮	ひまわり認定こども園子育て支援センターオープンくらす	民間	黒瀬							
⑯	福富子育て支援センター「ほほえみ」	市	福富							
⑰	豊栄子育て支援センター「すまいる」	市	豊栄							
⑱	河内西子育て支援センター「すくすく」	市	河内							
⑲	安芸津子育て支援センター「じゃがキッズ」	市	安芸津							
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】		単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	地域子育て支援センターの設置数		施設	17	18	19				
	開所日数		日	3,464	3,600	3,740				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	未就園児の子育てをしている市民の交流の場として親子のふれあいを深めるとともに、子育てに関する相談窓口として育児不安等の解消を図ることを目的としていることから、「利用者数(保護者・児童)」を成果指標とする。									
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】		単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	利用者数(保護者)		人	32,702	33,225	34,625				
	利用者数(児童)		人	37,635	38,758	40,300				

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	89,651 千円	110,831 千円	120,734 千円	千円
	財源内訳	61,619 千円	73,886 千円	88,722 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	28,032 千円	36,945 千円	32,012 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	201 - 18	新規・継続	継続
事務事業名	基幹型子育て支援センター管理運営事業	一般会計	3 款 2 項 1 目 59 細目	ソフト
所 属	福祉部 保育課 保育所係			総合計画施策体系 2 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	子育て支援に携わる個人及び団体の指導、育成及び連携の強化を図り、子育て支援に関する情報の一元化を推進することによって、地域における子育て支援機能の充実を図る。								
対象 (誰・何を対象に)	保育、子育て支援に関わる個人及び団体								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>1 基幹型子育て支援センターの運営(3,821千円)</p> <p>(1) 関係課との連絡調整等</p> <p>ア 地域子育て支援拠点事業を実施する施設の指導育成・連絡調整・連携強化</p> <p>① 子育て支援者会議の開催(年4回)</p> <p>② ニュースレターの発行(年6回)</p> <p>③ サポート研修(年16回)</p> <p>④ 地域子育て支援センター及び児童館の巡回相談や施設見学</p> <p>イ 市障害者支援主管課、保健師、大学等との連携による障害児支援</p> <p>ウ その他、地域における子育て支援機能(保育所、幼稚園、子育て支援センターなど)の向上のため必要な組織の横断的な連携や調整</p> <p>(2) 子育てサークル・サロン及び子育て支援サークルのネットワーク形成促進 助言や指導、情報交換や交流会の開催</p> <p>(3) 子どもに関わる情報の一元的提供</p> <p>ア 子育て情報の管理及び子育て家庭への発信</p> <p>イ 子育てサークルの登録・管理</p> <p>(4) 相談機能の高度化</p> <p>ア 保育コーディネーターの養成</p> <p>イ フォローアップ研修</p> <p>(5) 利用者支援事業の推進</p> <p>ア 各施設の入所状況の把握・提供</p> <p>イ 利用者支援会議の開催(年4回)</p>								
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	研修会開催日数	日	20	20	22				
	研修参加人数	人	561	700	990				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	本事業は、子育て支援機能の充実を図ることを目的としており、子育て支援に関わる職員の資質向上のため、「保育コーディネーター認定者数(累計)」を成果指標に設定している。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	保育コーディネーター認定者数 (累計)	人	128	130	150				

3 コスト情報

		26年度 (決算)	27年度 (予算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	3,535 千円	3,781 千円	3,821 千円	千円
	財源内訳	110 千円	100 千円	135 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	3,425 千円	3,681 千円	3,686 千円	千円

平成 28 年度 事務事業シート (計画)

1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	201 - 21	新規・継続	新規
事務事業名	妊娠・出産・育児支援事業	一般会計	4 款 1 項 3 目 2 細目	ソフト
所 属	福祉部 こども家庭課 母子保健係			総合計画施策体系 2 - 1

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	妊娠・出産・育児の切れ目ない支援を行うために相談拠点を設置し、妊娠初期から相談支援を行うとともに、出産に向けての情報提供を行う。また、出産から育児期には、母子の心身のケアや育児情報の提供、体験学習等により、育児不安の軽減に努め、母子の健やかな育成を図る。								
対象 (誰・何を対象に)	妊産婦及びその配偶者、乳幼児、母子保健推進員								
事業の概要 及び H28活動計画	<p>【新】1 母子保健相談支援拠点の設置(5,306千円) (仮称)出産・育児サポートセンターを設置し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を行う。</p> <p>【新】2 日帰り型産後ケアの提供(5,830千円) 産後、心身ともに不安定になりがちな母親をサポートし、親子の愛着形成の促進、子育てに対する不安の軽減を図るとともに社会からの孤立感を解消するために、産後5か月未満の母子に対して、育児相談や授乳指導、母親同士の情報交換の場を提供する。</p> <p>3 母子健康手帳の交付及び妊婦乳児健康診査受診券の交付(1,027千円) 妊娠の届出をした者に対して、保健師等の専門職による面談により母子健康手帳の交付を行い、同時に妊婦健康診査、新生児聴覚検査及び乳児健康診査受診券を交付する。</p> <p>4 母親学級、パパママ学級、母親学級のつどいの開催(690千円) 妊婦やその配偶者を対象に妊娠・出産・育児に対する知識を提供する。また、妊産婦同士の仲間づくりを通じて、母子共に健やかな成長を促す。</p> <p>5 育児相談・育児教室の開催(2,008千円) 市民の身近な場所で育児相談、育児教室を実施し、育児不安を軽減する。また、親子同士や母子保健推進員等との交流を通じて、子育てに関する情報交換を行う。</p> <p>6 母子栄養指導教室の開催(3,080千円) 乳幼児期からの食事の大切さについて理解が得られるよう、離乳食教室、親子クッキング教室などの学習の場を提供する。また、口腔の健康に関する情報を提供する。</p> <p>7 母子保健推進員の活動支援(1,202千円) 乳幼児・妊産婦の健康保持・増進を図り、地域における子育て支援を促進するため、母子保健推進員の活動を支援する。</p> <p>8 産前・産後サポートの提供(718千円) 家庭や地域での妊産婦等の孤立感の解消を図るため、妊産婦産前・産後ヘルパーの派遣により家事・育児支援や相談支援を行う。</p>								
活動・結果 指 標	【活動・結果指標名】	単位	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)				
	日帰り型産後ケア事業参加者数	人	-	-	200				
	母親学級、パパママ学級、つどいの参加者数	人	979	970	970				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	妊娠期から子育て期にわたる相談支援に取り組み、安心して出産・育児に臨める環境づくりを目指しているため、相談支援を行う「産前・産後サポート事業」及び「定期育児相談」の利用回数や参加者数を成果指標とする。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	26年度 (実績値)	27年度 (目標値)	28年度 (目標値)	28年度 (実績値)	達成率	29年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	産前・産後サポート事業の延べ 利用回数	回	155	170	190				
	定期育児相談の平均参加者数	人	33.2	36.0	36.0				

3 コスト情報

		26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(予算)	29年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	6,605 千円	10,129 千円	20,018 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	1,353 千円	6,502 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	157 千円	244 千円	832 千円	千円
	一般財源	6,448 千円	8,532 千円	12,684 千円	千円